

授業科目

臨床病態学II

担当教員名 神藏 貴久	対象学年	3	対象学科	救急
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	

授業の概要

傷病者を観察し緊急度や重症度を判断するためには、さまざまな情報と医学的知識から病態を推測する能力が求められる。このことは、処置、医療機関への情報伝達、医療機関選定、搬送中の管理に大きく関係し、救急救命士としての活動の根幹をなす能力ともいえる。本科目では、専門基礎科目で学んだ内容（呼吸系疾患、循環系疾患を中心に）をもとに病態を推測し、救急救命士の活動において、どのような思考をもち対応するべきかを学習する。

授業の目的

専門基礎科目で学んだ内容（呼吸系疾患、循環系疾患を中心に）をもとに病態を推測し、救急救命士の活動において、どのような思考をもち対応するべきかを理解する。

学習目標

- 1.呼吸系疾患について、根拠・理論をもとにした活動を理解する。
- 2.循環系疾患について、根拠・理論をもとにした活動を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	呼吸系疾患(1)		神藏 貴久
2	呼吸系疾患(2)		神藏 貴久
3	呼吸系疾患(3)		神藏 貴久
4	呼吸系疾患(4)		神藏 貴久
5	呼吸系疾患(5)		神藏 貴久
6	呼吸系疾患(6)		神藏 貴久
7	呼吸系疾患(7)		神藏 貴久
8	循環系疾患(1)		神藏 貴久
9	循環系疾患(2)		神藏 貴久
10	循環系疾患(3)		神藏 貴久
11	循環系疾患(4)		神藏 貴久
12	循環系疾患(5)		神藏 貴久
13	循環系疾患(6)		神藏 貴久
14	循環系疾患(7)		神藏 貴久
15	まとめ		神藏 貴久

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 上巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	10,584円	1年次購入済
	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 下巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	10,584円	1年次購入済
参考書						
その他の資料						

評価方法

- 1.筆記試験（100%）。
- 2.必要に応じてレポートを課す。期限内にレポート提出ができない場合は評価点より減点する。
- 3.筆記試験が不合格の場合は1回のみ再試験を行なう。

履修上の留意点

以下に挙げる場合は、科目試験の判定を放棄したものとみなす。

- 1.1～14回のうち5回以上の欠席がある場合。
- 2.授業態度不良と判断された場合。

オフィスアワー・連絡先

授業開始時に担当教員より連絡する。